

第10号
(2017・春)



わがまち しゅせんじ

悲しくなった新聞記事

島根県で小学生の集団登校

の列に酒気帯び運転の車が

突っ込み見守っていた三原さん

が亡くなった。三原さんは三十年前

小学校低学年だった娘を同じ場

所で交通事故で亡くしていた。以

来、この命を守ろうと登校を

見守る活動をずっと続けてきた。

ほぼ毎朝、通学路に立っていたと

いう。三原さんの冥福を心から

祈る。と同時にこの酒気帯び運

転手を心から憎む。三原さんか

かわいそうでならない。私も酒

か好きだ。でも飲んだら絶対に

運転しない。みんなでこのことを

肝に銘じて安全なまちをつく

ていきたい。

S・MAP (エスマップ) しゅせんじのしあゆみを 祈って

君は「山口活平」を知っているか

今回のエスマップは郷土の達人を訪ねてみたい。

山口活平(一八四七〜一九二〇、牛山と号す)は達磨山の共有

地を開発し、牛馬の放牧を行なった。明治10年、桂谷

貯蓄会社を設立し、事業資金を確保した上で、同年、

達磨山に牧場を開いた。牧畜事業自体は結局失敗

に終るか新しい時代のさきかけとなった。教育にも熱心で

修善寺小学校内に農業補習校を設け、勉強会を

リードし、衛生、教育、勸業を奨励した。日枝神社を

修復し、温泉場の弁天さんを整備したのも活平さん

だ。村人に推され行政面でも要職をつとめた。息子

も活平を名乗り、

修善寺村長をつとめ

熊小(熊野小学校)学区と合併して

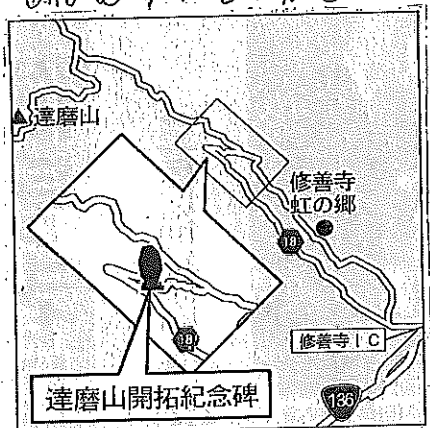
町となるや初代の

町長に就任した。開拓

記念碑を見つげに

いこう。(参考 櫻井祥行)

開拓20周年を記念し建立
この地図だけではみかける
のは必ずかしいかも



(伊豆日日新聞より転載)

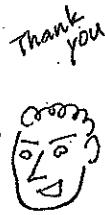
投稿

ありがとう

半経寿 原順子

私は現在、デイサービスでお世話になっております。そこでは「ありがとう」をよく耳にします。園内の日常生活でよく自然に「ありがとう」と言い交しているのです。

仲間の一人かこんな提案をされました。



「三年後には伊豆にオリンピックかくるだぜ。挨拶やありがとうくらい言えにやろ」と。はるかかしいぜ。俺か教えてやろう。以来サンキュー、メルシー、シェイシェイは言うに及ばずダンケ、シェーン、オプリアード、ゼロームなど聞き慣れない言葉かどびかっています。みんなので笑いながらマネをしています。「三年後に生きていなければ使つときかないね、かんばらなくちゃ」とまた大笑いです。(みなさんのお便り待ってます)

外に出て運動しませんか

もう老人会とは呼ばせない。仲良くやれる人なら老若男女は問はない。どなたでも歓迎。同好会温泉クラブ

参加者

世話人 梅原治男

河合弘雄

植田やす子

グラントゴルフ 毎火曜日(雨天翌日)

ペタンク 輪投げ 三金曜日(雨天や四金)

四月〜九月は午前9時スタート

十月〜三月は午後7時スタート

場所 小山町ゲートボール場(ふる旅館下)

会費 二千円(年間)

気軽に見に来てね。

若返りボケ防止に

効果あり、来たいれば

サギにもかからない。



編集後記

心配していたことか現実となった。以前「ここかあぶない」に特集でも指摘された中神戸の裏道(旧、役場前エンドウ公園通り)で園見か車に接触された。大事には至らなかつたか一歩まちかえれば大惨事となるところだった。子供やお年寄りかよく歩く道だ。特に上からの運転では充分にスピードを落してほしいものだ。



昨年12月より新しい民生委員

か任命された。再任の委員もりて

ホントにホントに御苦勞さんです。

「桂流コミエカ」のふる里か県の

ふじのくにに美しく品格のある区」と

して知事顕彰をうけた。桂谷地区に

は確かに品格のある人か多い。